

当金庫は、金融庁『中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針』における地域密着型金融の推進について方針を定め、積極的な取組みを行っております。2022年度の取組みについてご紹介いたします。

TOPICS 1

取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

創業・新事業開拓のご支援

● 埼玉県北部エリア創業起業セミナー「エリアコミュニティで起業しよう！」を開催

埼玉県北部エリアにおけるまちづくりや創業支援を目的に、7月から10月まで全5回、座学と拠点見学を組み合わせた実践的なセミナーを開催しました。エリアコミュニティとして地域の賑わい創出に向け動き出している熊谷・本庄・行田・羽生の各エリアや、先進事例である栃木県宇都宮市「もみじ通り」を見学しました。



108 ocha standほか7月見学（熊谷）



本庄デパートメント8月見学（本庄）



牧禎舎9月見学（行田）



MD Library10月見学（羽生）

● 「創業スタートアップ塾 in 北本」のフォローアップセミナーを開催

2021年に開催した「創業スタートアップ塾 in 北本」の受講者を対象に、4月にフォローアップセミナーを開催しました。セミナーでは、より円滑な創業につなげていただくことを目的に先輩創業者の体験談や受講者の皆さまの近況の情報交換などを行いました。

成長・課題解決のご支援

● 《さいしん》特産品オンラインショップ～粋～開催

期間限定で、食品ECサイト「《さいしん》特産品オンラインショップ～粋（すい）～」の第3弾、第4弾を開催しました。このオンラインショップは、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、引き続き飲食業者、食品事業者の販路拡大、新たな販売チャネルへの進出（DX）、ブランディング支援を目的に開設したものであり、さらなるブランディング支援のため、利用者から出品事業者への応援メッセージ機能も追加しました。

これまでの4回の開催で当金庫および全国の信用金庫の取引先企業合計259の事業者さまに出品いただき、10,000点を超える商品が販売されました。



● 販路開拓・拡大セミナー、個別商品相談会の開催

地域をこえた新市場の開拓を目指す取引先に対し、自社商品のブラッシュアップや販路開拓拡大を目的とした販路開拓・拡大セミナー、個別商品相談会を実施しました。

しんきん圏央道アライアンスの取組み

● 圏央道の宝物 セミナー&グランプリ開催

圏央道沿線の5つの信用金庫による連携協定「しんきん圏央道アライアンス」において、圏央道沿線地域の生産者・製造事業者同士のコラボレーションによる新たな商品開発や広域での発信を応援する「圏央道の宝物 セミナー&グランプリ」を開催しました。業界と地域をこえた全4回の対話型セミナーを経て、グランプリには19組（延べ28事業者）が参加し、その成果を発表しました。

その他の取組み

● 経営改善支援

継続的な企業訪問を通じた経営実態の十分な把握や企業再生への積極的な取組みを目的に、経営改善支援先に対し、経営改善計画策定等の支援に取り組んでおります。

● 事業承継・M&Aにかかわる巡回個別相談会の開催

当金庫、日本政策金融公庫熊谷支店、埼玉県事業承継・引継ぎ支援センターの共催で、事業承継・M&Aにかかわる巡回個別相談会を開催しました。2022年度は埼玉県北部11カ所に開催し、後継者不在や事業引継ぎなどのお悩みを抱える経営者の皆さま（全34組）にご参加いただきました。

● 土地有効活用・賃貸物件の空室対策等の課題解決

不動産マッチングサービス業務提携先の活用により、土地有効活用・賃貸物件の空室対策等の課題解決を支援しております。（紹介件数620件・成約件数156件）



中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況

地域貢献

TOPICS
2

地域の面的再生への積極的な参画 (地域経済の活性化への貢献)

「さいしん まちづくりファンド」を通じたまちづくり支援

一般財団法人民間都市開発推進機構との共同出資により設立した当ファンドは、出資・社債取得を通じて、埼玉県内の中心市街地活性化および歴史的建造物の保全を支援しております。当ファンドは2020年2月に設立し、「草加市」「川越市」「さいたま市大宮区」「さいたま市岩槻区」「越谷市」「小川町」「熊谷市」「北本市」のうち一定のエリアを投資対象エリアとしております。

● さいたま市岩槻区の企業への投資：第4号投資

5月には、さいたま市岩槻区内の企業へ投資を行い、築100年超の古民家を改装したベーグル店の開業を支援しました。近隣では、2021年2月に投資を実施した企業がカフェとシェアオフィススペース（第2号投資）を運営しており、連鎖的な投資を通じ、エリア内の魅力的なまちづくりをいっそう支援しております。



ベーグル店「MIYATAYA BAGEL」を7月に開業

● 小川町の企業への投資：第5号投資

11月には小川町の企業へ投資を行い、築80年ほどの古民家宿の改装、リニューアルオープンを支援しました。町全体をひとつの宿として楽しんでもらう「小川まちやど」として、町の魅力向上に取り組んでおります。



川を眺め、ゆったりできる宿「ツキ」



長期滞在もできる宿「三姉妹」



ドミトリー形式の宿「ジットハウス」

新座市と「新座市安心・安全地域見守り活動に関する協定」を締結

当協定は、孤立死・孤独死を未然に防止し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを推進し、地域福祉の向上を図ることを目的としています。

当金庫は新座市内での業務のなかで、地域住民に関して何らかの異変等を察知したときは、速やかに新座市や警察署などに連絡等を行い、安心・安全なまちづくりに向け活動しています。

コアキナイ塾文化祭「越ヶ谷宿まちあそび」を共催

株式会社まちづくり越谷と共に、コアキナイ塾文化祭「越ヶ谷宿まちあそび」を4月に開催しました。本イベントでは旧日光街道越ヶ谷宿の一部を歩行者天国とし、こしがや副業支援セミナー「コアキナイ塾2021」での学びの集大成として、マルシェの開催やリノベーションモデル物件での陶器類の販売など、さまざまな企画を催しました。



▶ 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

2022年度	
新規に無保証で融資した件数	4,714件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	32.9%
保証契約を解除した件数	202件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限定)	0件